

吉備津神社御釜殿



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	きびつじんじゃおかまでん
所在地	岡山市北区吉備津
指定年月日	昭和55年1月26日
解説	現在の建物は、棟札によると、慶長11年に鋤山師として知られる安原備中守知種(早島町出身)によって再建されたもの。桁行七間、梁間三間、単層、入母屋造、平入、本瓦葺。南北に伸びた長方形で、北二間に釜を安置し、釜屋の古形式を伝える貴重な遺構である。ここでは、古来から吉凶を占う「鳴釜神事」が行われ、江戸時代の『雨月物語』(上田秋成著)でも紹介された。
アクセス方法	JR吉備津駅から徒歩約10分
公開状況	開門5:00, 閉門18:00
設備	駐車場  トイレ 
備考	